

住民基本台帳及び戸籍制度等の改善等に関する提言

住民基本台帳及び戸籍制度等の適切な運用のため、国は、次の事項について積極的な措置を講じられたい。また、都市自治体が行う個人情報保護が必要となる事務についても、適切な運用が行えるよう、必要な措置を講じられたい。

1. 戸籍謄本及び住民票の写し等の不正請求について、一層の罰則強化等を行うなど、更なる防止策を講じること。
2. 戸籍受附帳の磁気ディスク化に伴い都市自治体が負担する経費について財政措置を講じること。
3. 空港の出入国審査における顔認証自動化ゲートの導入に伴い、パスポートへの出入国スタンプの押印が申出制とされ、必ずしも押印されなくなったため、窓口における出入国日の確認に支障が生じていることから、国において必要な改善を図ること。